

進路だより



令和6年1月29日（月）
都立青山特別支援学校
井上 一仁
〈第7号〉 進路指導部
担当 高木 らんる

年も改まり、決意も新たにお過ごしのことと思います。今年は天気恵まれる日も多く、乾燥や時折急激な寒さに見舞われています。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどに気を付けながら、進学や卒業に向けて準備をしていきましょう。

1. キャリア目標

1・2・3月のキャリア目標は「聞く・話す」です。

取り組み例として、

「目を見よう、体を向けよう」「挨拶・返事をしよう」

「報告しよう」「自分の気持ちや意見を表現しよう」

「相手の気持ちや意見を受け止めよう」「質問しよう」

「応えよう」「自分や相手について理解しよう」

などがあげられます。

御家庭でもコミュニケーションの一環として、

ぜひ取り組んでみてください。

キャリア目標（1・2・3月）

聞く・話す

くやってみよう>

め み からだ せ
目を見よう、体を向けよう。

あいさつ へんじ
挨拶・返事をしよう。

ほうこく
報告しよう。

じぶん きもち いけん ひょうげん
自分の気持ちや意見を表現しよう。

あいて きもち いけん
相手の気持ちや意見を受け止めよう。

しつもん ことば
質問しよう。応えよう。

じぶん あいて わかい
自分や相手について理解しよう。



進路指導部

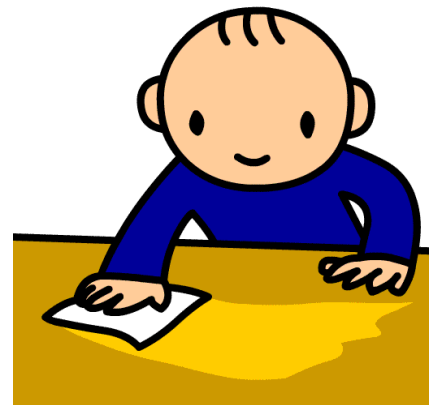
2. キャリア教育について考えてみませんか？

「キャリア教育」=「職業教育」？

保護者の皆さんの中には「キャリア教育って将来の仕事や高等部卒業後のことでしょ？まだウチには早いかなあ」とお考えの方もいらっしゃるかもしれませんが、現在のキャリア教育は「日常の様々な力が将来の生活の質を向上させる土台」と考えられています。

【小学部段階でのキャリア教育で身につけたい力】

- ① 自分が好きなことを見つける
- ② 挨拶や返事をできるようにする
- ③ 健康でいる
- ④ 正しい姿勢を身につける
- ⑤ 自分のことを自分でする
- ⑥ 行動に見通しをもつ
- ⑦ お手伝いをする



一見すると、当たり前のように感じるこれらの力は、将来の「働く力」「生活を豊かにする力」に結びついていきます。いわば「毎日キャリア教育に取り組んでいる」ということになりま。学校はこうしたキャリア教育の視点をもって日々の指導に取り組んでいます。

3. 中学部の進路見学

新型コロナウイルスによる制限が徐々に解除され、毎年行っていた進路見学も徐々に再開されつつあります。1月18日（木）に行われた、中学部1年、2年の進路見学についてご紹介致します。

【中学部1年】

中学部1年生は、進路見学の事前学習として「進路とは」というテーマで、自分の将来のイメージや目標がもてるように、パワーポイントや動画を利用して学習しています。

具体的には、小学部1年生の時の写真と現在の自分の写真を見比べて、自分たちが大人に近づいていることを確認しました。また、スーパーのお仕事についても事前に品出しや袋詰めなどがあること、服装や清潔についてなどを簡単に学習しました。



進路見学先「西麻布作業所」

店内では、品出しやレジ業務、バックヤードでの袋詰めの様子を見せていただきました。また、店長様からポップ、チラシ、商品についての説明をしていただきました。商品が季節を先取りしたものであること、買っていただいたお客様が満足してくださるところまでがお仕事であることなどのお話を聞きました。

【中学部2年】

中学部2年生は、本校の卒業生も利用している西麻布作業所の見学へ行きました。生活介護や就労移行支援B型、A型を利用されている様子を見学し、ピーズ通しの体験などもさせていただきました。

少しずつ大人に近づいている実感をもてたかと思います。いろいろな方の支援や助けも得ながら、自分の出来ることを増やし、自分の得意なことを磨き、好きなことを見つけ、実り豊かな学校生活を送っていきましょう。



進路見学先「西麻布作業所」